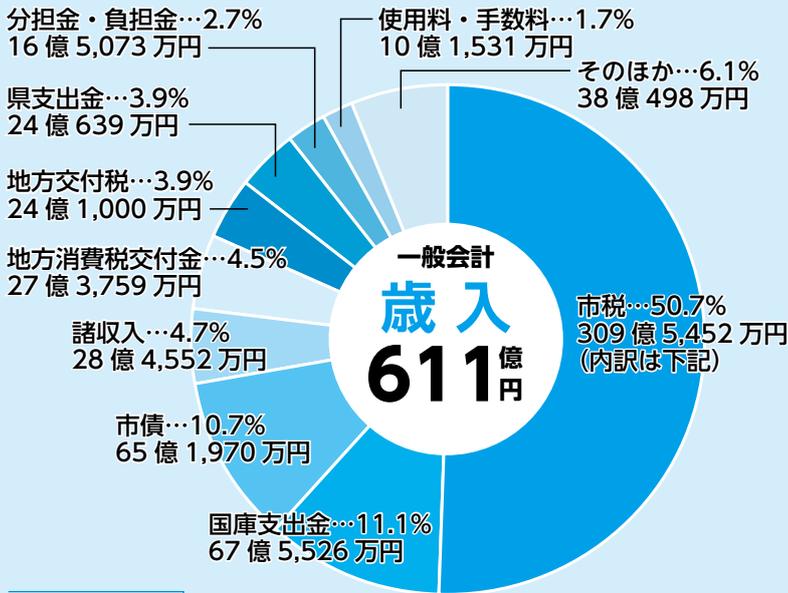


# 一般会計は611億円

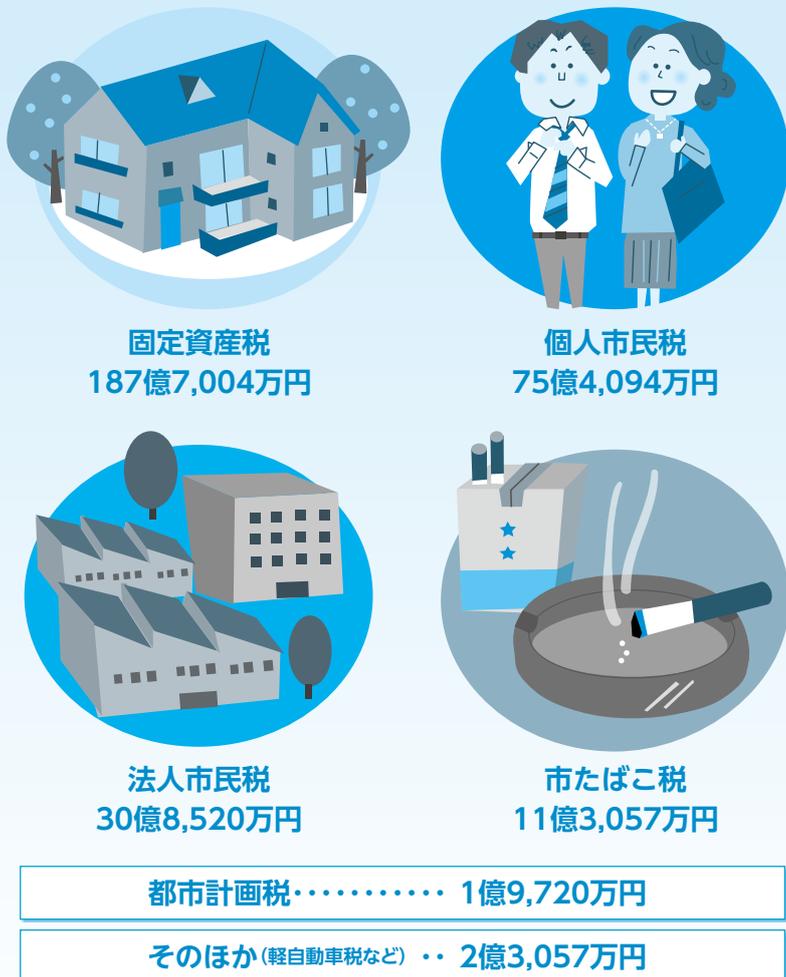
平成27年度予算案が3月定例会市議会で可決されました。一般会計は611億円で、平成26年度と比較すると4億円(0.7%)の減額です。特別会計と水道事業会計を合わせた予算総額は897億6,486万円となり、平成26年度より27億5,558万円(3.2%)の増額となっています。



## 歳入

市税(全体の50.7%)は309億5,452万円で、26年度と比較すると1億6,728万円の減収となっています。国庫支出金(同11.1%)は67億5,526万円となり、6億7,268万円の減額。市債(同10.7%)は65億1,970万円で、12億4,830万円の増額となっています。市民の皆さんが27年度に納める予定の市税の内訳は次の通りです。これを市民1人当たりで換算すると約23万6,000円となります(市税予算額309億5,452万円÷平成27年2月末日現在人口13万1,384人)。

### ●市税の内訳



本市の財政は、歳入では税収の安定につながる自主財源の確保はできているものの、歳出では扶助費、公債費などの義務的経費や、道路、橋梁、学校などの公共施設の維持・更新による経費の増大が見込まれています。これらの施策を展開していくためには、貴重な財源の効果的な配分に留意しつつ、これまで構築してきた健全な

財政基盤を引き続き将来につなげていくことが必要です。このような視点から、平成27年度の予算編成では「総合5か年計画2011」の仕上げの年として、計画事業を着実に推進するとともに、次期総合計画の策定も見据え、本市が将来にわたり持続的に発展を続けていくことを主眼に置きま

## 特別会計

# 256億3,932万円

特別会計とは、特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要のあるときに設ける会計をいいます。市では、次の7会計を設けています。

- ①国民健康保険…………… 154億9,360万円
- 事業勘定…………… 153億2,715万円  
被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに対し、必要な保険給付を行います。
- 施設勘定…………… 1億6,645万円  
医療サービス向上を図るため、国保大栄診療所で被保険者などに対し診療を行います。
- ②下水道事業…………… 21億2,842万円  
都市排水施設の整備を行い、市民生活の環境整備を図ります。
- ③公設地方卸売市場…………… 2億2,115万円  
青果物、水産物、生鮮食料品などを安定した価格で供給し、市民生活の向上を図ります。



新鮮な海産物がそろ成田市場

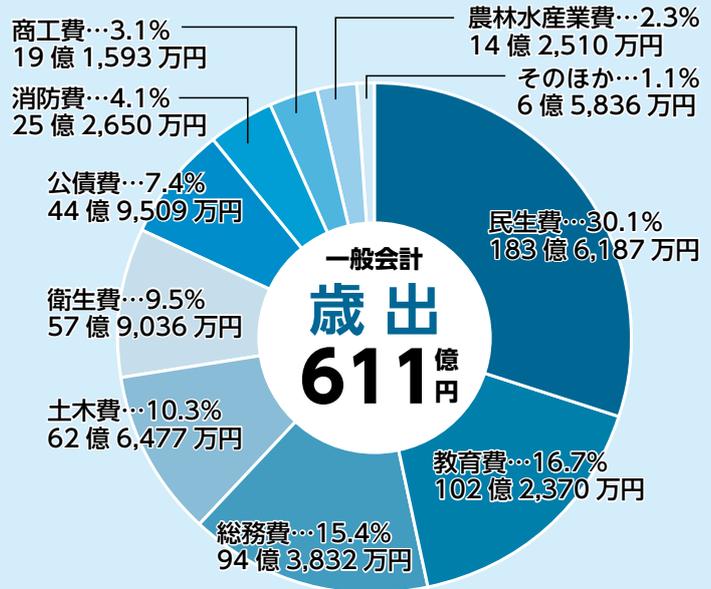
- ④介護保険…………… 62億3,626万円  
被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行います。
- ⑤農業集落排水事業…………… 1億7,140万円  
下総・大栄地区の農業集落に排水施設を整備し、生活環境の改善を図ります。
- ⑥後期高齢者医療…………… 8億3,771万円  
後期高齢者医療制度加入者の保険料徴収や保険証の引き渡しなどを行います。
- ⑦簡易水道事業…………… 5億5,078万円  
下総・大栄地区に給水する小規模な水道事業です。

## 地方公営企業会計

# 30億2,554万円

地方公営企業会計として「水道事業会計」があります。

水道事業収益(収益的収入) …… 20億9,091万円  
水道事業支出(収益的支出) …… 19億7,790万円  
資本的収入 …… 3億8,293万円  
資本的支出 …… 10億4,764万円



## 歳出

歳出の目的別分類では、民生費が26年度比5億3,242万円増の183億6,187万円(全体の30.1%)で最も多くなっていて、生活保護扶助費、児童手当支給事業、障害者施設利用支援事業などに充てられます。2番目は教育費で、26年度比18億9,142万円増の102億2,370万円(16.7%)となっていて、学校給食事業、小・中学校大規模改造事業、運動公園等整備事業に充てられます。3番目は総務費で、26年度比4億1,070万円増の94億3,832万円(15.4%)で、医科系大学誘致事業、民家防音家屋等維持管理費補助事業、庁舎改修事業などに充てられます。

## 市民1人当たり47万円使われます

市民の皆さんに27年度いくら使われる予定かを示してみました。市民1人当たり約46万5,000円となります(一般会計当初予算額611億円÷平成27年2月末日現在人口13万1,384人)。

### ●市民1人当たりの歳出の内訳



民生費…14万円



教育費…7.8万円

総務費…7.2万円	土木費…4.8万円
衛生費…4.4万円	公債費…3.4万円
消防費…1.9万円	商工費…1.4万円
農林水産業費…1.1万円	その他…0.5万円

臨時福祉給付金給付事業	1億1,662万円
福祉手当・見舞金支給事業	4億1,802万円
障害者施設利用支援事業	10億3,103万円
児童ホーム整備事業	2億6,663万円
子ども医療費助成事業	5億1,350万円
子育て世帯臨時特例給付金給付事業	6,814万円
児童手当支給事業	22億8,041万円
保育園整備事業	5億1,166万円
生活保護扶助費	23億9,306万円
地域医療対策事業	3億2,481万円
予防接種事業	3億6,375万円

## 市民が地域文化を愛し、 次代を担う心豊かな人材を育む

教師用教科書指導書購入に係る経費 4,522万円

教師用教科書・指導書を購入するとともに、教師用デジタル教科書を導入する。

学校支援地域本部事業 65万円

地域が参画するボランティア活動を発展させて組織的なものとする学校支援地域本部を設置する。

文化芸術センター管理運営事業 2億2,104万円

スカイタウン成田にオープンする文化芸術センターの運営を行う。

豊住中学校跡地整備事業 2,021万円

豊住中学校跡地に健康づくりや生きがいがづくりに関連した施設の整備を行う。

医科系大学誘致事業 15億5万円

英語科研究開発事業 1億7,410万円

個性を生かす教育推進事業 1億8,304万円

小学校大規模改造事業 9億5,424万円

中学校大規模改造事業 7億842万円

公民館大規模改修事業 950万円



文化芸術センター内のスカイタウンホール



サッカーなどができる中台運動公園球技場

図書館施設維持管理事業 5,543万円

スポーツ広場等整備事業 6,251万円

運動公園等整備事業 4億6,368万円

学校給食事業 11億1,250万円

学校給食施設整備事業 7億8,942万円

## 市民が安全、安心、 快適に暮らせる生活環境をつくる

生活道路整備事業 6億4,695万円

大室1号線ほか24路線の生活道路を整備する。

給水体制整備事業 639万円

航空機騒音地域補助事業 1億5,963万円

民家防音家屋等維持管理費補助事業 6億7,800万円

成田富里いずみ清掃工場維持管理事業 5億2,120万円

新清掃工場関連付帯施設整備事業 2億1,405万円

いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業

4億839万円

側溝・排水整備事業 1億5,350万円

消防車両・装備強化整備事業 2億757万円

## 市民と行政が協働する 効率的な自治体運営を行う

資産経営管理事業 806万円

公共施設などの総合的かつ計画的な管理を推進するための公共施設等総合管理計画を策定する。

庁舎改修事業 3億8,503万円

男女共同参画計画策定事業 334万円

総合計画策定事業 1,204万円

※予算書は、行政資料室(市役所1階)、市立図書館、財政課ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp/sisei/sosiki/zaisei/index.html>)で閲覧できます。くわしくは財政課(☎20-1512)へ。

# 平成27年度当初予算の 主要事業



整備が進むJR成田駅前

## 世界との交流拠点として 市民が誇れる都市をつくる

- 幹線道路整備事業 …………… 8億8,156万円  
伊能吉岡線ほか13路線の幹線道路の整備を行う。
- 国家戦略特区推進事業 …………… 2,436万円
- コミュニティバス運行事業 …………… 1億4,180万円
- 成田ブランド推進戦略事業 …………… 3,004万円
- JR・京成成田駅中央口地区整備事業 …………… 3億9,571万円
- 表参道整備事業 …………… 1億8,262万円
- ニュータウン中央線整備事業 …………… 10億2,912万円
- 住区基幹公園整備事業 …………… 6,200万円

## 市民が生き生き働く 活力ある産業を育てる

- 農地集積・集約化対策事業 …………… 520万円  
農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域・個人に協力金を交付する。



間もなく田植えのシーズン

- 水田農業構造改革対策事業 …………… 1億3,101万円
- 強い農業づくり支援対策事業 …………… 3,205万円
- 農道整備事業 …………… 1億3,072万円
- 排水路整備事業 …………… 1億5,368万円
- 中小企業資金融資事業 …………… 12億9,922万円
- 企業誘致事業 …………… 4,427万円
- 観光PR事業 …………… 3,054万円

## 市民一人一人の健康で 生きがいを持った生活を支える

- 生活困窮者自立支援事業 …………… 3,273万円  
生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援や住居確保給付金の支給を行う。
- 高齢者教養講座開設事業 …………… 195万円  
既存の講座に加え、新たに順天堂大学と連携して(仮称)シニア健康カレッジを開催する。
- 家庭的保育事業 …………… 987万円  
居宅などで保育を行う家庭的保育実施のため、研修の実施や改修費・賃料を補助する。
- 子育て応援サイト運営事業 …………… 252万円  
子育て家庭や子育て支援団体などが運営・企画に参加できるポータルサイトを運営する。
- 地域型保育給付事業 …………… 1億5,294万円  
小規模保育施設や事業所内保育施設の運営を支援・補助する。
- 特定不妊・不育治療助成事業 …………… 1,070万円  
特定不妊治療または不育治療を受ける夫婦を対象に費用の一部を助成する。
- 健康増進計画策定事業 …………… 454万円  
市民・行政・関係機関などが一体となって取り組むための健康増進に関する行動計画を策定する。